

スポーツ施設整備案策定へ

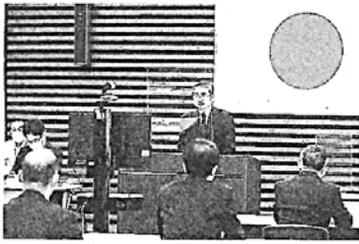
市教委 統廃合含め24年度目標に



佐世保市教委は市総合グラウンドなどの整備方針案をまとめる
＝同市椎木町

佐世保市教委の西本真也教育長は21日の定例会で、市総合グラウンドなどのスポーツ施設について、統廃合を含めた整備方針案を2024年度目標にまとめる考えを示した。田山藤丸議員（自民党）

市民会議への答弁。
市総合グラウンドは1969年の長崎国体に合わせて椎木町に整備。陸上競技場やプール、野球場、体育



市長会議で選挙違反取り締まり徹底を呼びかける中村本部長
＝県警本部

館などを備えるが、建設から50年以上がたち、維持管理のための修繕改修工事を重ねている。

市教委スポーツ振興課によると方針案の対象は、市教委が管理する52施設。市町合併により類似施設が重複しているケースもあり、統廃合を含めた案をまとめた後、順次事業に着手していく。

田山議員は「スポーツ合宿や大会の誘致で交流人口を増やすためにはスポーツ施設の機能向上も不可欠」と指摘。西本教育長は、人口減少や利用見込み、地域偏在などの状況を勘案した上で「必要とされる機能を整理したい」と答弁した。（山口紗佳）

2022

参院選

取り締まり徹底を確認

県警が署長会議
参院選（22日公示、7月10日投票）を前に、県警は21日、署長会議を長崎市尾上町の県警本部で開き、選挙違反取り締まり徹底を確認した。
県内22署長や本部の各部

【佐世保市議会 令和4年6月定例会一般質問 6月21日 田山藤丸】

1. スポーツコミッションについて
 - 現状と課題、今後の展望
 - 総合グラウンド再整備の方向性
 - 「食」「農」「健康」「防災」複合型のまちづくり
2. これからの離島振興について
 - 現状と課題、今後の展望
 - 離島における公共インフラの在り方
 - 産・学・官・民の連携強化に向けて